事業所名：　ハピネス　五戸

作成日：平成　27年　12月　29日

2　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 ・利用期間が長くなり、利用者、家族共に施設での看取りを希望される方がいる。環境を変えることなく自然な形で終末期を送っていただけるよう、かかりつけ医・看護師等、他職種協働で取り組む必要がある。	・利用者が苦痛なく、穏やかな終末を迎えられるよう利用者主体の寄り添うケアを実践していく。	①利用者の状態を把握し、希望に寄り添う。 （苦痛の軽減・したいことの尊重） ②家族との連携 （状態の報告と不安の聴取・共有） ③医療との連携 （情報の共有・苦痛の軽減） ④死生観と地域における終末について学ぶ	12か月
					か月
					か月
					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。